

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	アセスメント情報の生活歴やライフスタイル、馴染みの関係性等の記載が少ない	アセスメントの充実で入居者個々人の理解を深め日々の暮らしを支える	①入居時のアセスメント情報の充実 ②現入居者家族の面会時情報を得る ③入居者より情報を得る ④本人の意向や思いをアセスメントで知りスタッフ全員で共有する	6ヶ月
2	37	災害対策で1階2室、2階7室の為、火災・地震・水害時の利用者の避難に時間を要する	災害を出さない 介護者全員が避難経路を把握し誘導する	①年2回消防署の指導のもと昼夜を想定した避難訓練の実施 ②地域や法人内の連携体制の強化 ③火災を出さない為にスタッフ間で定期的に話し合う ④居室、廊下、ホール内整理整頓で避難経路の確保	6ヶ月
3	45	排泄の自立支援で排便の状況については確認が行われているが、排尿の状況は記録されていない	排便、排尿の個々のパターンを把握し、失禁を減らす	①個々の排泄パターンの把握 ②パターンとリズムを知り、スタッフ全員で共有する ③尿意の有無、伝達能力、排泄動作を個別に把握、適切な援助の実施 ④排尿と排便の記録の実施 ⑤失禁を減らす事を入居者と共に目指す	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。